

CP-2-ii-02	研究の現場	第2学年	後期	1単位
			必修	
担当者	教務部長・各特別実習（卒論）指導教員			
一般目標（GIO）	本学において特別実習（卒論）を担当する教室・研究室等の研究内容や活動についての説明を受け、本学における研究の流れを研究内容を通して理解し、研究に対するモチベーションを高める。			
到達目標（SBOs）	<ul style="list-style-type: none"> ・薬学という学問における研究の多様性を理解する。 ・自分自身がどのような研究に向いているかを十分に考える。 			
受講心得・準備学習等	各分野についてどのような研究に取り組んでいるかを予め調べて授業に臨むこと。			
事後学習・復習等	説明を聞いた後、自分が当該分野に対して抱いていたイメージと変わった点を整理するとともに、それぞれの分野の良い点を中心に書き留めておくこと。レポートのひな形のデータを提供するので、復習の際に利用するとよい。			
オフィスアワー	各分野の説明時に示す。			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義	
回	項目	内容	担当者
1	オリエンテーション 分野説明①	オリエンテーション ①薬物治療学	教務部長 亀井他
2	分野説明②、③、④	②薬品製造化学 ③薬剤師職能開発研究部門 ④生薬学	杉田他 湯本他 森田他
3	分野説明⑤、⑥、⑦	⑤薬品物理化学 ⑥総合基礎薬学教育研究部門 ⑦有機合成化学	米持（悦）他 浅井他 東山他
4	分野説明⑧、⑨、⑩	⑧薬動学 ⑨薬理学 ⑩薬学教育研究部門	落合他 成田他 浅井他
5	分野説明⑪、⑫、⑬	⑪薬化学 ⑫衛生化学 ⑬微生物学	細江他 高橋（典）他 辻他
6	分野説明⑭、⑮、⑯	⑭病態生理学 ⑮薬剤学 ⑯医療薬剤学	武藤他 小幡 大西他
7	分野説明⑰、⑱、⑲	⑰生体分子有機化学 ⑱基礎実習研究センター ⑲心理学	津吹他 輪千他 川崎
8	分野説明⑳、㉑、㉒	⑳薬品分析化学 ㉑機能形態学 ㉒実務教育研究部門	斉藤他 小林他 町田他
9	分野説明㉓ まとめ	㉓生化学 まとめ	東 教務部長
10	レポート作成・提出		

成績評価の方法	説明のあった分野のうち2つを選び、それぞれの分野についてのレポート（所定用紙）を作成すること。成績はレポート（2枚）の内容により評価する。
成績評価の基準	当該分野に対して抱いた印象や自分がやってみたい研究など、自分自身の視点で考察し、レポートを作成すること。聞いた説明をただ書いたのみのレポートは評価しない。 内容以外に、提出期日の厳守や誤字・脱字等も評価の対象とする。 複数の教員でレポートを採点し、その平均点により評価する。
教科書	必要に応じて資料を配付する。
参考書など	